

SS 発展探究 第2回課題研究指導開催

- ◇期 日： 11月17日（金）5・6限
- ◇場 所： 本校教室・ゼミ室・各実験室・図書館等
- ◇参加者： 2学年探究科学科生徒80名
- ◇指導者： 富山大学の先生方・本校の各教科担当教諭

課題設定について検討した6月の第1回の指導を受けて、今回2回目の課題研究指導が行われた（化学ゼミは10月27日に実施）。富山大学から先生をお招きし、12月の三校合同発表会や1月の課題研究発表会に向けて、ゼミごとに生徒は研究の進捗を報告するとともに、考察や発表内容の概要を説明しながら、様々な角度から助言を仰いだ。



現時点では、各班が実験や文献調査を通して仮説の検証を重ねている段階であり、未だに研究に行き詰まって苦労している班も多くみられるが、今回の指導を通して疑問や違和感を大学の先生と共有し、解決のための手がかりを得ることができた。大学の先生から見ても難しい課題を扱っている班もあり、話し合いが熱を帯びて非常に濃密な時間となったようである。



筆者の所属する英語班では、手話と英語の文法をテーマに研究を行っており、仮説を裏付けるための論の構成や、ポスターのレイアウトについて助言を頂いた。先生方とともに話し合いを深める過程で、班員の間でも認識の差があることが明らかになり、今後に向けて研究の基盤を再確認する必要性に気づくことができた。



三校合同発表会迄に、班ごとに様々な課題はあるものの、制約された時間の中でどこまで探究を深められるか、論理的に考察し適切な論が導き出せるかが問われる。より良い研究になるよう、仲間とともに最善を尽くしたい。

